

【学校だより】

南アルプス市立 小中一貫校 芦安小学校



芦安っ子

【学校教育目標】
郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

芦安小学校の合言葉

「やってみよう！ 見つけよう！ 広げよう！」 令和8年2月27日 NO.12 校長 松田 晃一

「新しい春への歩み」



南アルプスの山々にやわらかな春の気配が感じられる頃となりました。早いもので、今年度も締めくくりの月、3月を迎えます。

現在、本校の児童数は22人です。3月19日には2人の卒業生を送り出します。卒業生の通算は、今年度末で1,909人となります。

本校は決して大きな学校ではありません。しかし、一人一人の顔が見え、全員が主役になれる学校です。児童総会で全員が発言する姿や、学年を越えて支え合う日常の関わりは、まさに芦安小学校らしさと言えるでしょう。

本校の合言葉「やってみよう！ 見つけよう！ 広げよう！」のもと、子供たちはさまざまな活動に挑戦してきました。挑戦する中で自分のよさを見つけ、その学びを仲間へと広げていく姿に、確かな成長を感じています。

今年度も残りわずかとなりました。豊かな自然と地域の皆様の温かな支えに感謝しながら、子供たちが自信を胸に新しい春へ踏み出していけるよう、最後まで支えてまいります。

【授業参観・PTA学年部会】

2月18日、授業参観を行い、保護者の皆様に子供たちの学習の様子をご覧いただきました。少し緊張しながらも、友達と協力したり、自分の考えを発表したりと、日頃の学習の成果を発揮していました。真剣に学ぶ姿から、この1年間の成長が感じられたことと思います。

子供一人一人の学びや発表の場面をじっくりと見ていただけること、保護者の皆様と近い距離で子供たちの成長を共有できることは、芦安小学校ならではの大きな魅力だとあらためて感じました。

ご多用の中ご来校いただき、ありがとうございました。今後も家庭と学校が連携しながら、子供たちの成長を支えていきましょう！



学校の様子

行事や活動の様子を
写真で紹介します！



他の行事については、学校HP「お知らせ」をご覧ください。

【ボルダリング体験教室】

本校の体育館にはボルダリングウォールが設置されています。1月29日、地域の指導者の皆様のご協力を得て、ボルダリング体験教室を行いました。学校の施設、地域の指導者の存在など条件が整っているからこそ、本校独自の活動です。子供たちは、課題に挑戦しながら体の使い方を工夫し、楽しそうに取り組んでいました。また、一部の教職員も挑戦し、体育館は笑顔と仲間への温かい声援に包まれました。



【第2回児童総会】

2月4日に第2回児童総会を行い、全校児童が参加をして1年間の活動を振り返りました。児童会本部からまとめの報告の後、各学年が意見を発表しました。参加した児童全員が発言する機会がありました。これは、小規模校ならではのよいところです。それぞれの思いや意見が大切にされる、温かな話し合いの時間となりました。1年間の成果と課題を共有し、次年度へとつながる有意義な総会となりました。



【積雪がありました】

2月7日から8日の土日にかけて雪が降り、本校周辺は一面の銀世界となりました。校庭や周囲の山々が白く染まり、冬ならではの美しい景色が広がりました。9日の月曜日には、子供たちが雪の感触を確かめながら、雪遊びを楽しむ姿が見られました。厳しい寒さの中にも、子供たちの温かな笑顔があふれ、自然の恵みを存分に感じる貴重なひとときとなりました。

